

（仮称）大麻町総合防災センター整備事業の管理運営に向けたサウンディング調査 実施結果

1. 調査名称

（仮称）大麻町総合防災センター整備事業の管理運営に向けたサウンディング調査

2. 調査目的

本市では、市西部の大麻町に、新たな防災施設となる（仮称）大麻町総合防災センターの整備を進めています。

管理運営手法については、民間のノウハウやアイデアを活用するため、指定管理者制度の活用を含め検討しておりますが、本調査については、民間事業者の参画の可能性や対話を通しての市場の把握、指定管理者の公募に際しての諸条件の整理、また、施設の管理者運営者目線からの施設の配置や平面プランへの所見の収集など、今後の事業を推進させるための情報収集を目的に実施しました。

なお、今回の調査は、当施設を運営する事業者を選定するために実施するものではありません。

3. 調査対象の基本情報

（1）事業内容

- ① 整備予定地 鳴門市大麻町板東字東山田71-1他
- ② 敷地面積 約4,200㎡

（2）施設概要

- ① 構造規模 鉄骨造2階建て（一部3階）
- ② 延床面積 約1,430㎡（建築物の規模の詳細などについては、現在検討中）
- ③ その他 施設の老朽化等から既存の大麻分署、板東連絡所、板東消防分団詰所を合築するほか、日常時の交流促進やにぎわい創出の空間、災害時には市の災害対策本部を補完できる性能を有する。

（3）整備方針

本調査の結果を踏まえ、必要に応じて指定管理候補者の公募を行い、鳴門市が施設整備を行います。今後の予定は下記の通りです。

- 令和8年 1月～実施設計
- 8月～建設工事
- 令和9年度末 ～開業

4. 対話の実施概要（アイデア及びノウハウの保護のため、聞き取り調査は個別に実施）

- （1）調査内容 :（仮称）大麻町総合防災センターの運営管理に係る意向及び提案
- （2）場所 : 鳴門市役所会議室
- （3）対象者 : 民間事業者等 8者（本事業に興味・関心がある法人・団体・グループなど）
- （4）実施経過
 - 令和7年6月16日（月）～令和7年6月30日（月）：質問受付期限
 - 令和7年6月16日（月）～令和7年7月10日（木）：申し込み期限
 - 令和7年6月16日（月）～令和7年7月22日（火）：8者に個別対応

5. 主なヒアリング項目とヒアリング結果

(1) (仮称) 大麻町総合防災センターの運営管理に対する参加意欲について

運営管理に対して参加意欲のある民間事業者や団体を確認することができた。

(2) 必要となる内装工事や什器類について

コインランドリーやジム機材などの什器類の初期投資は、運営管理の年数に応じて慎重に見極めたいとの意見があった。

(3) 実施設計業務を実施する際に、市に望むこと（現状のプランへの意見含む）

スポーツジムは利用者の利便性や振動などの観点から1階が適していること、コワーキングスペースよりも学習室としての需要が大きいこと等の意見があった。

(4) 民間事業者が負担できると考えている具体的な維持管理範囲について

コインランドリーやジムなどのメンテナンス、故障などの対応は専門の業者に委託したいとの意見があった。

(5) 指定管理者を公募する際に、市に望むこと（諸条件の設定等）

短期の指定管理期間では事業者によってはリスクがあるなど、指定管理期間に関する意見があった。

(6) 運営管理の人員配置や災害等緊急時の連絡体制について

積極的な地域雇用や非常時における地域団体との連携の必要性について意見があった。

(7) 地域住民との関わりについて

日常時から多世代交流イベントの開催や子育て世代向けのイベント開催等に関する意見があった。

(8) 当施設を活用した周辺地域振興施策のアイデアについて

高齢者などが買い物できたり、子育て世代や地域住民が集える空間づくりに需要があるとの意見があった。

(9) その他当施設に関しての提案や意見について

地域住民が利用しやすいような料金設定が望ましいこと、近隣の商業・文化施設との連携や第九など大麻町の魅力を活かした利活用について意見があった。